

第203回 大阪小児科学会

◇◇ プログラム ◇◇

関連演題(11:00~11:48)

座長 吉田之範 (大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 小児科)

1. 大阪市立大学医学部附属病院における食物経口負荷試験の負荷食品について

大阪市立大学医学部附属病院 栄養部¹⁾, 同 小児科・新生児科²⁾,
医療法人博友会 藤谷クリニック³⁾

石川佳代子¹⁾, 藤本浩毅¹⁾, 宮川政典¹⁾, 塚田定信¹⁾, 春日彩季²⁾, 藤川詩織²⁾,
藤谷宏子³⁾, 新宅治夫²⁾

2. 加熱牛乳による急速経口免疫療法の有効性と安全性

関西医科大学 小児科学講座

副島和彦, 谷内昇一郎, 高橋雅也, 畑埜泰子, 須藤京子, 金子一成

3. アトピー性皮膚炎に対し脱ステロイド治療を行い, 白内障・網膜剥離を来した一例

大阪市立住吉市民病院 小児科¹⁾, 大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学²⁾,
同 眼科学³⁾, 同 皮膚学⁴⁾

山本菜穂¹⁾, 藤川詩織²⁾, 山本 学³⁾, 青木麻子⁴⁾, 新宅治夫²⁾

4. サルメテロール/フルチカゾン合剤吸入薬の4歳以下に対する使用についてのアンケート調査

大阪医科大学¹⁾, むらた小児科²⁾

謝花幸祐¹⁾, 岡本奈美¹⁾, 進藤圭介¹⁾, 村田卓士¹⁾²⁾, 玉井 浩¹⁾

■総 会(11:48~12:00)

議長 高松 勇 (たかまつこどもクリニック)

—— 昼食休憩 12:00~13:30 ——

シンポジウム

「小児のアレルギー疾患最前線 ―皮膚科から、小児科から、耳鼻咽喉科から―」

座長 土居 悟 (大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 小児科)

1. 小児アトピー性皮膚炎治療のパラダイムシフト (13:30~14:10)
大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 皮膚科
片岡葉子
2. 気管支喘息の最近の話題 (14:10~14:50)
住友病院 小児科
井上壽茂
3. 小児アレルギー性鼻炎の診断と治療 (14:50~15:30)
大手前病院 耳鼻咽喉科
川島佳代子

特別講演(15:30~16:30)

座長 新宅 治夫 (大阪市立大学大学院医学系研究科 発達小児医学)

「食物アレルギーの診療と社会的対応の最前線」

あいち小児保健医療総合センター アレルギー科 伊藤 浩明

- 関連演題は講演各6分, 討論各6分, シンポジウム講演各30分, 討論各10分, 特別講演50分, 討論10分とします。